

# 岩高 同窓会会報

## 第4号

発行  
岩槻高校同窓会  
〒339-0043  
さいたま市岩槻区  
城南1-3-38  
TEL.048-798-7171

### 創立六十周年にあたって

同窓会長 北島徳治



同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと、お喜び申し上げます。

また、常日頃同窓会の運営に對しまして、ご支援ご協力を賜り衷心より厚く御礼申し上げます。さて、岩槻高校も本年創立六十周年を迎える運びとなりました。

昭和二十三年九月に、埼玉県立春日部高等学校岩槻分校定時制(昼間)として開校以来、幾度の変遷を経て、現在県内屈指の高等学校として発展しております。母校の発展は、私たち卒業生にとりまして誠に喜ばしい

限りです。

そこで、同窓会と致しまして記念事業を企画しました。

第一に記念事業基金を募りますので、会員の皆様方のご協力を宜しく願います。尚、詳細につきましては、別紙案内状を御覧下さい。

第二に記念祝賀会の開催を行います。開催目的は、岩槻高校で共に学び、友と語り、青春を過ごした日々を思い起こし、今も変わらぬ友情を確かめる場にしたいと思っております。是非とも、クラブやサークルの仲間、先輩、後輩お誘い合わせの上ご参加頂き、共に祝いしたいと思います。会員の皆様の切なるご参加を宜しくお願い致します。尚、詳細につきましては別紙案内状を御覧下さい。結びにあたり、母校の益々の発展と会員の皆様のご健勝、ご活躍を祈念致しまして、お願いとご挨拶にかえさせて頂きます。

### 六十周年の岩高

校長 荒井晴夫



本年四月一日に、本校校長として着任致しました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

昭和二十三年、地域の期待を担って開校した本校は、本年度六十周年を迎えました。人生にたとえれば「還暦」に当たり、人間の一生の中でも大変おめでたい節目です。第一回卒業生の方はすでに七十歳代の半ばになっておられるはずですから、すでに三代にわたり本校の卒業生という同窓生の方もいるのではないかと思います。これまで一万三千余の卒業生

の皆さんが同窓会の会員となり社会のそれぞれの分野で活躍しておられることは、在校生の誇りであり励みであり、心の支えです。

本校は、学力をはじめとする総合的な力である「学習力」を育成する伝統校として、地域との連携を重視してきました。本年度入学生から制服を一新したので、各地でピカピカの岩高一年生を見かけることがあるかも知れません。

今後とも母校の発展をあたたく見守り、御支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 伝統を伝えるメッセージ

前校長 坂本 満

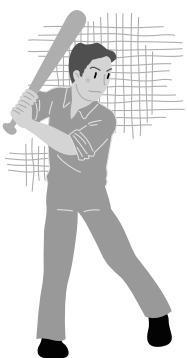


岩槻高校同窓生の皆様、いつも母校のことを見守って頂きありがとうございます。時折いろいろな方々からお便りを頂きます。青春時代を「同じ場で」、「同じ師について」学び、過ごしたということの懐かしさ、重さ。

時を越えて、人との繋がりを感じられる場が母校です。何時でもお訪ねください。皆様の原点なのですから。

さて、今年度はいよいよ創立六十周年を迎えます。同窓会からは、これまでにすでに記念事業の前倒しとして、さまざまな御寄付を頂いてまいりました。テニスコート照明器具(十六年度)、野球部バッティングゲージ(十七年度)、吹奏楽部マーチングユニフォーム(十八年度)、そして多くの部が活用できるようにグラウンドの照明器具の設置(十九年度)です。御報告するとともに、改めて感謝申し上げます。

生徒会の本部役員を中心に、在校生たちが創立六十周年の重さを自ら実感できると良いと思ってきました。今後も折にふれて母校に応援メッセージを頂けると有難いです。後輩たちに伝統を実感させるのは皆様の声です。



# 定期総会および活動報告



平成十八年度と平成十九年度の同窓会の活動状況について総括して報告します。

当同窓会の総会は、岩槻駅前ワッツにおいて開催し、前年度の事業報告・収支報告とそれぞれの年度の事業計画と予算案を議題とし、すべて円滑にご決をいただきました。



平成18年度総会

平成十八年度と十九年度の活動の特徴として、同窓会活動より適正かつ積極的なものとし、会員の皆様への同窓会活動の周知と参加を図るため、いくつかの新たな取組みをしましたので報告します。



平成19年度総会の集合写真



審議の様



北島会長、北村副会長



文化祭にて

右の写真のように、文化祭での同窓会コーナー運営に関する取り組みです。コーナーに気軽に立寄れるよう、正門に設営するとともに、新同窓生による受付を実施しました。その結果、コーナーは新たな会員で賑わい、用意した冷たい飲み物やお菓子はあっというまになくなるという盛況をみました。



## 同窓会の主な活動

- 四月 会計監査
- 五月 定期総会
- 七月 第一回役員会
  - ・文化祭について
- 一二月 第二回役員会
  - ・文化祭報告
  - ・次期総会について
- 翌三月 同窓会入会式
  - ・卒業式列席
- 四月 第三回役員会
  - ・総会について

※同窓会の補助事業については、学校からの要望に基づき決定しています。

平成一八年度

平成一九年度

## 当同窓会の個人情報 の取り扱いについて

当同窓会における個人情報の取り扱いについては、同窓会の会則以外に利用することはございません。あなたに関する情報の訂正、削除については、当同窓会にご連絡を願います。

今、輝いている同窓生

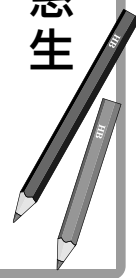


桐箆箆職人

飯島桐箆箆製作所  
飯島 勤さん  
(昭和51年度卒)

【メッセージ】

開校六十周年おめでとう御座います。一言に六十年と申しませんが、この伝統を積み重ねる事は、なみなみならぬ事と思いません。私も、桐箆箆職人として長年に渡り伝統を引き継いでいます。



【メッセージ】

先人の思いを次の世代に引き継ぐ事の繰り返しですが、この思いを引き継ぐ事こそ大事なことです。私は母校の繁栄を

我が喜びと思います。

【プロフィール】

昭和三十四年一月六日春日部市生まれ、高校卒業後、桐箆箆職人となる。

現在は、伝統工芸士として、春日部特産品協議会理事・春日部桐箆箆伝統工芸士会会長・関東伝統工芸士会幹事・日本伝統工芸士会木竹部門副会長の役割に付いている。



日本代表

ラクロス (アンダー21)  
河合広太さん  
(平成16年度卒)

(濁協大学ラクロス部所属の河合さんは、アジアトーナメントでは日本チーム主将として出場、銀メダルを獲得しました。)

高校時代は、サッカー部に所属していました。主将としてチームをまとめ目標に向かって努力し続けました。練習後に一人残って自主練習をする日々、泥だらけで息を切らしていたのを今でもはっきりと覚えています。目の前にあることに対して夢中になっていく時が、私にとって非常に楽しい時間です。高校を卒業し、大学に入学するときにサークルや部活など色々迷いましたが、結局ラクロス部という組織に入り、スポーツを頑張るといふ道を選びました。入ったきっかけは、今からでも日本代表になれるということから熱く言われたからです。日の丸を胸に国家を歌うことなどは人生の中であるわけがないと思っていました。しかし、大学でラクロスという道を選んだことで、今まで思っても見なかった夢が広がりました。

お知らせ

定期総会の御案内

平成二〇年度定期総会を次のように開催しますのでご案内いたします。

日時

平成二〇年六月二四日

(土) 午後二時～

会場

岩槻駅東口  
ワッツ コミュニティ  
センター五階  
多目的ルームC

六〇周年祝賀会の案内

母校が六〇周年を迎え、次のように祝賀会を開催いたします。クラス会としてもご利用できますのでぜひ、参加ください。たくさんの方の参加をお待ちしております。

日時

平成二〇年七月一九日

(土) 午前二時〇〇分～

会場

大宮パレスホテル

会費

三千元

※同窓会では、クラス会の通信費(ハガキ代)を負担しております。クラス会等を行う場合は事務局までご連絡ください。



# 進路だより

	平成17年度卒	平成18年度卒	平成19年度卒
大学	124名	131名	137名
短大	33名	45名	29名
専門	96名	79名	75名
就職	16名	21名	28名
その他	36名	31名	23名
卒業者数	305名	307名	292名

平成十七年度以来の進学志向は確実に大学進学者数を増やしています。合格先の大学も、昨年度の東京外語、早稲田、埼玉、明治、学習院など難関大が目につくようになりました。今年度も、国公立の合格者は出なかったものの、慶応、上智、青山学院、中央、立教などに合格者が出ました。日本、東洋、駒澤、専修などに安定して合格者が出るようになって来ているのも、近年の大きな特徴です。総合選択制の良さを活かして、一般入試や大学入試センター試験利用入諸の合格も拡大しています。AO・推薦入試対策の面接、論文指導や、面談を通してのきめ細かな指導の成果が

あがって来ています。以下、今年度の主な合格先と合格のべ人数を報告します。

**【大学】**  
 大東文化(二六名)  
 東洋(二四名)  
 文教(二一名)  
 千葉工業(二一名)  
 帝京(八名)  
 獨協(八名)  
 日本工業(八名)  
 日本(七名)  
 東京電機(七名)  
 青山学院(二名)  
 慶応義塾(二名)  
 駒澤(二名)  
 昭和音楽(二名)  
 上智(一名)  
 専修(二名)



中央(二名)  
 法政(四名)  
 武蔵野美術(一名)  
 立教(一名)

**【短大】**

大妻女子(五名) など

**【専門学校】**

さいたま赤十字看護 など

**【就職】**

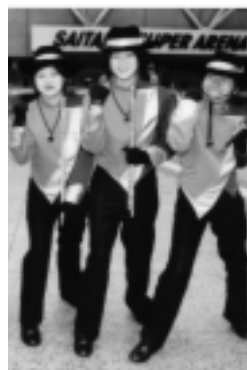
日本郵政 など

## 念願の県大会突破!

吹奏楽部は八月に行われた十九年度県大会で見事金賞を受賞し、西関東大会の出場権を獲得した。九月十六日の西関東大会では「マゼランの未知なる大陸への挑戦」を演奏し、関東の強豪がひしめく中、銀賞を受賞することができた。顧問の小野田先生は関東の強豪校を突破できず残念であった。しかし、全力を出して演奏することができ、部員達は満足感を持つことができた、と話していた。

## 吹奏楽部に 新ユニフォーム

十八年度同窓会教育活動助成金で吹奏楽部マーチングバンドのユニフォームを作りました。新しいユニフォームに部員たちも満足し、今まで以上に練習に熱が入っています。今後の活躍が期待されます。



### 編集委員

長門 功、手嶋 秀明  
 當間 正恵、斉藤 鈴子

### 編集後記

今回、「今、輝いている同窓生」にご協力いただきました飯島様、河合様ありがとうございました。これからもご活躍されることを期待しております。なお、これからのコーナーを掲載していく予定でおりますので、自薦、他薦を問いません。ご紹介ください。

編集委員一同